

SHANON MARKETING PLATFORM システム概要

株式会社シャノン
2017/10/5 Updated

本書は以下のような内容で構成されています。導入ご担当者様の各章のスキルレベルやIT習熟度に応じて、必要な項目からご参照いただいても十分効果が得られますが、第一項からご参照いただくことをお勧めします。

1. 機能用語の変更	3
1.1 ブランド名称変更にもなう機能用語変更一覧	3
2. はじめに	4
2.1 本書について	4
2.2 マーケティングオートメーションとは	4
2.3 SHANON MARKETING PLATFORM とは	5
2.4 SMP の利用シーン	5
3. 代表的な機能	8
3.1 SMP の取り扱う「キャンペーン」	8
3.2 継続的にキャンペーン運営を行うための機能	9
3.3 多様なキャンペーン運営を対応可能にするための機能	14
3.4 個人情報取得するための機能	18
3.5 メール配信機能	22
3.6 CMS機能による動的 WEB ページ	24
3.7 WEBトラッキング機能	27
3.8 スコアリング機能	27

1. 機能用語の変更

2011年2月1日に、「Smart Seminar 2.0」のブランド名称を「SHANON MARKETING PLATFORM」に変更いたしました。本変更とともにブランド名称および機能用語が変更いたしましたので、ご案内いたします。

1.1 ブランド名称変更に伴う機能用語変更一覧

マニュアルの用語は、旧表記から新表記に変更いたしました。用語変更一覧は以下をご参照ください。

旧表記	新表記
Sm@rtSeminar2.0 スマートセミナー	SHANON MARKETING PLATFORM マーケティングプラットフォーム
セミナー	キャンペーン
申込者	リード
セッション	サブキャンペーン

2. はじめに

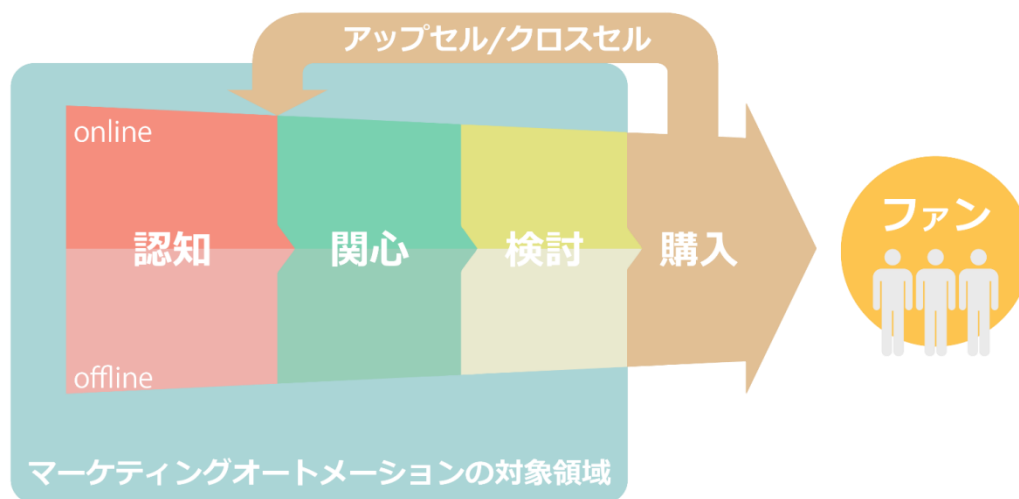
2.1 本書について

本書は、SHANON MARKETING PLATFORM(以下、SMP)の特徴的な機能を取りまとめたドキュメントです。SMPの特徴的な機能をご理解いただき、効果的な導入、あるいはさらに拡張的な運用のご検討にご活用ください。

2.2 マーケティングオートメーションとは

マーケティングオートメーションとは、オンライン/オフラインのマーケティング活動全般を統合管理し、顧客に最適なコミュニケーションを自動化する手法、およびそれを可能にするプラットフォームのことです。

注意したいのは、ここで指す「顧客」とは新規顧客・既存顧客の両方が対象になるということです。これは、既存顧客に対してもアップセル・クロスセルのマーケティング活動が必要になるためです。



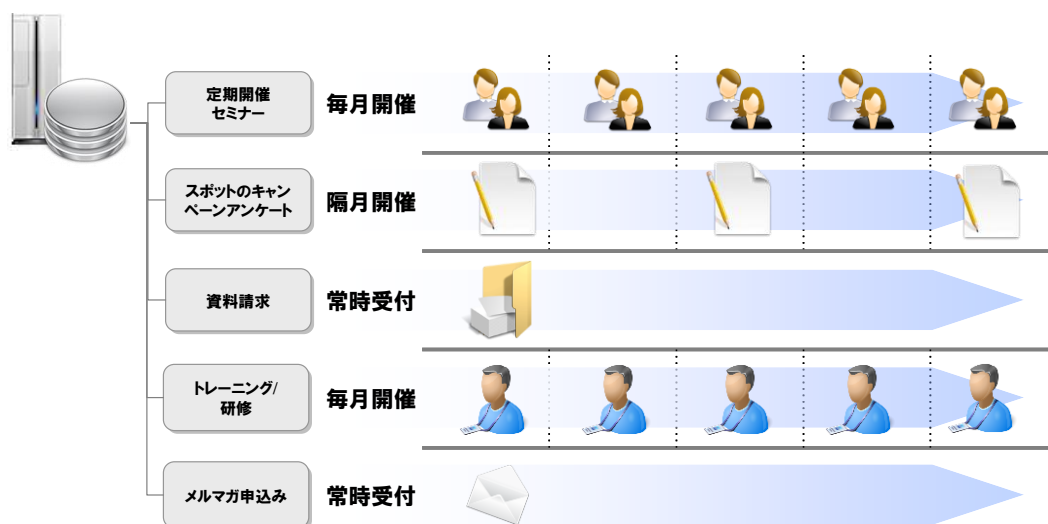
2.3 SHANON MARKETING PLATFORM とは

SMPは、オンライン・オフラインを問わず企業が蓄積する顧客情報と履歴情報の管理、それらを活用したマーケティング施策の実行、実行後のマーケティングROIの見える化までをワンストップでサポートするツールです。

2.4 SMP の利用シーン

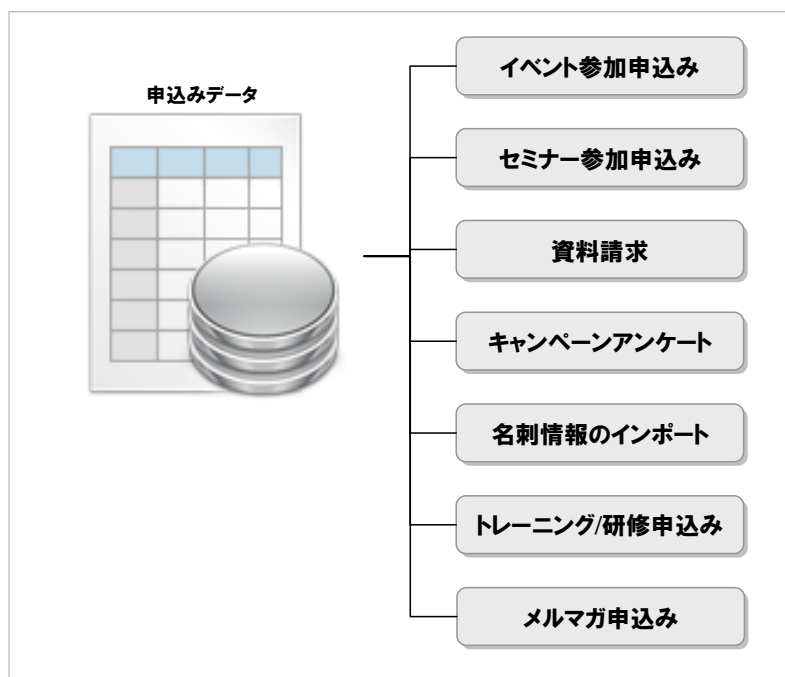
■ ■ ■ 継続的なマーケティング活動とスポットキャンペーン

SMPでは、1つのアカウントで複数のキャンペーンを管理することができます。全てのキャンペーンは後述のキャンペーンまたはサブキャンペーン機能を用いて管理することができます。



■ ■ ■ リードチャネルの一元管理

SMPでは、1つのアカウントで、複数のキャンペーンに関するWEB申し込みフォームを生成することが出来ます。その結果、WEB経由でのあらゆる「申し込み」を一元管理することができます。全てのWEB申し込みフォームは、後述のキャンペーン機能に紐付けて生成します。





個人情報と履歴情報の一元管理

SMPでは、申込み履歴やメール送信履歴等の履歴情報を、後述のリード情報に紐付けて蓄積します。リード情報から参照できる履歴情報は下図のとおりです。



SMP上でのリード詳細画面（下記ご参照）で、個人に関連する上記の履歴情報を参照することができます。

申込履歴

申込日時	キャンペーン名	コード	サブキャンペーン名	リードCODE	申込数	変更	パッケージ	キャンセル	詳細
2016-01-25 17:02:43	テストキャンペーン（画）				1	---		キャンセル	詳細
2015-02-12 11:32:18	スコアリングテスト用				1	---		キャンセル	詳細

キャンセル履歴

キャンセル日時	キャンペーン名	コード	サブキャンペーン名	申込数
---------	---------	-----	-----------	-----

アンケート履歴

回答日時	キャンペーン名	アンケート名	詳細	編集
2016-01-25 17:02	テストキャンペーン（画）	アンケート（画）	詳細	編集

活動履歴

活動履歴の登録

日付	更新者	お客様アプローチ	商談	詳細	編集
----	-----	----------	----	----	----

来場履歴

来場日時	キャンペーン名	コード	サブキャンペーン名	会場ID
------	---------	-----	-----------	------

資料ダウンロード履歴

資料名	種別	キャンペーン名	サブキャンペーン名	ダウンロード日時
-----	----	---------	-----------	----------

個別メール送信履歴

送信者アドレス	宛先E-mailアドレス	タイトル	送信日時	最新開封日時	クリックURL数	送信結果	エラー内容	詳細
suzuki.h@shanon.co.jp	shimizu.m+6@shanon.co.jp	ログイン情報リセット・再設定URLのお知らせ	2016-01-25 17:00:28	2016-01-25 17:00:28		正常		詳細
shimizu.m@shanon.co.jp	shimizu.m+6@shanon.co.jp	開封者にスコアを付与したいメール	2016-01-19 13:43:17	2016-01-19 13:47:43		正常		詳細
suzuki.h@shanon.co.jp	shimizu.m+6@shanon.co.jp	スコアリングテスト用 事前登録完了のお知らせ	2015-02-12 11:32:20			正常		詳細

ユーザアクセスログ

集約化

訪問日時	検索ワード	検索エンジン/メール	滞在時間	閲覧ページ数	詳細
2016-01-25 16:57:25			5分20秒	5	詳細
2015-02-12 11:41:25			0分00秒	2	詳細

リード変更履歴

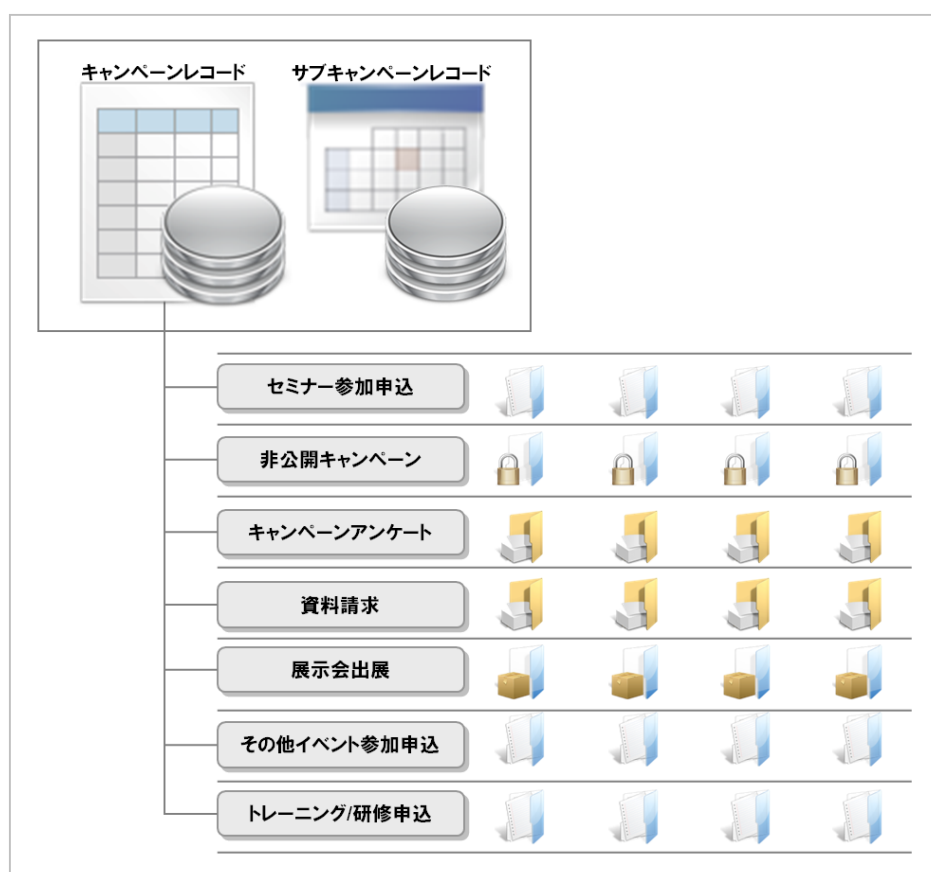
日時	更新者	種別	変更内容	
2017-05-23 15:25:23	システム	編集	ログインID を nWHYtb5 から [redacted]@shanon.co.jp に編集しました	
2017-05-02 00:00:39	システム	編集	【数値型】スコア増分値の保存先 を 70 から 0 に編集しました	
2017-04-30 00:13:33	システム	編集	stepスコア増分値_清水 を 1 から 0 に編集しました	
2017-04-29 00:00:36	システム	編集	【数値型】スコア増分値の保存先 を 0 から 70 に編集しました	
2017-04-20 12:11:25	システム	編集	stepスコア増分値_清水 を 0 から 1 に編集しました	
			役職リンク を 0 から 8.役職なし に編集しました	
			役職リンク値の反映先 を 0 から 8 に編集しました	
※2016年10月1日以降の変更が表示されています				
ログイン履歴				
ログイン日時	代理			
2016-01-25 17:02:04				

3. 代表的な機能

SMPでは、マーケティング活動を効果的に実施するために、以下のような特徴的な機能が実装されています。

3.1 SMP の取り扱う「キャンペーン」

SMPでは、お客様が実施する個々のマーケティング活動を、『キャンペーン』という単位で管理します。資料請求の受付、セミナー申込、キャンペーンアンケートの回答受付など、WEBからの申し込みはすべてキャンペーン単位で管理します。

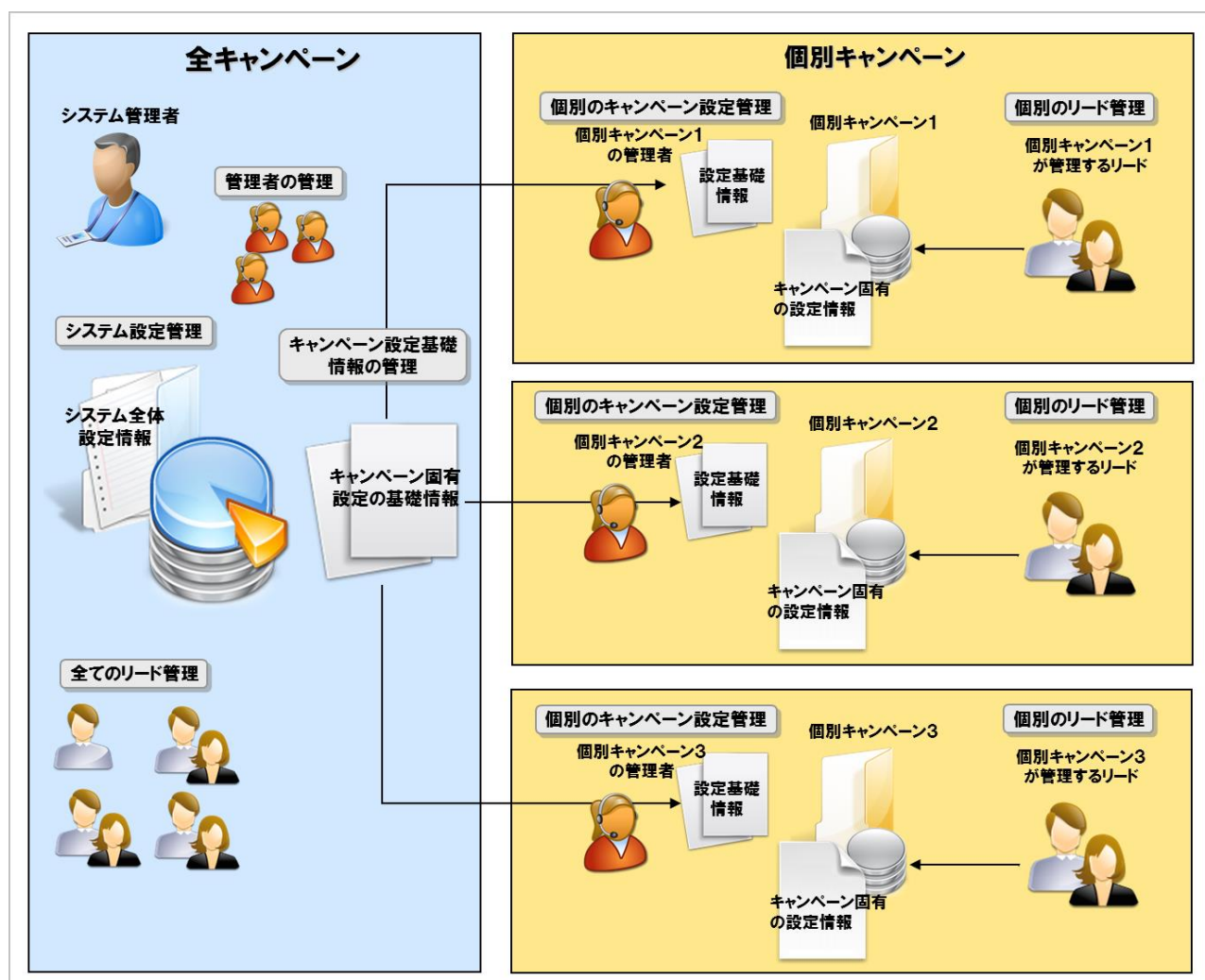


3.2 継続的にキャンペーン運営を行うための機能

SMPでは、継続的なキャンペーン運営を管理するための特徴的な機能が搭載されています。

3.2.1 全キャンペーンと個別キャンペーン

SMPは、管理者機能の用途に合わせて、全キャンペーンモードと個別キャンペーンモード2つのモードを切り替えて運用します。SMP全体に関わる設定や、キャンペーンを横断的に管理する場合に全キャンペーン管理モードを使用します。個々のキャンペーンの管理やキャンペーン固有の設定を行う場合に、個別キャンペーンモードを使用します。





全キャンペーンモードの特徴と管理範囲

システムの設定、およびすべてのキャンペーンを管理します。青色を基調とする画面で、「全キャンペーン管理モード」と呼びます。

全キャンペーン管理モードで管理できる機能は以下のとおりです。

■ゴール

マーケティング目標の予実管理を行うための機能です。当月・年間のマーケティング目標の達成度合いを評価、分析できるようにします。

■キャンペーン

キャンペーンのカテゴリ管理およびキャンペーン共通の設定、キャンペーンの新規作成を行います。キャンペーン毎に申込みの受付を管理することができます。

■WEB

システム共通のWEBデザインカスタマイズの管理を行います。

■リード

リードのデータ項目設定やリードの管理を行います。

■講演者

講演者のデータ項目の設定や講演者データを管理します。

■メール

システム共通のメールテンプレート管理や一斉送信メール、ステップメール、配信履歴管理を行います。

■アンケート

キャンペーン共通のアンケートテンプレートの作成、管理およびシステム全体のアンケート回答データの管理を行います。

■ダッシュボード

標準管理されているデータを可視化する標準ダッシュボードです。マーケティング分析を行える環境をオプション機能として用意しております。

■名刺

名刺デジタル化サービス（アスデジ）により、スキャンしたデータの格納やデジタル化した名刺データをインポートし、管理を行います。

■スコアリング

顧客に紐づく情報をスコアルール化し、顧客の定量評価や優先順位付け、またマーケティング活動の検証を行えます。本機能はオプション機能となります。

■クレンジング

表記の統一化や顧客データベースのクリーニングを行います。役職ランク付与は標準機能としてご利用いただけます。役職ランク付与以外の機能はオプション機能となります。

■設定

管理者の管理およびシステム全体に関する設定を行います。



個別キャンペーンの特徴と管理範囲

個別のキャンペーンの管理を行います。オレンジ色を基調とする画面で、「個別キャンペーン管理モード」と呼びます。

The screenshot shows the SHANON MARKETING PLATFORM interface. The top navigation bar includes links for Home, Campaigns, Sub-campaigns, Leads, Speakers, Emails, Surveys, Namecards, and Scoring. The main content area is titled 'Campaign Management' and displays details for a specific campaign. The campaign details include the campaign ID (751), campaign type (Sub-campaign), campaign status (Open), and campaign title (SHANON MARKETING PLATFORM 管理者トレーニングコース). The campaign description states that it is a training course for the SHANON Marketing Platform, aimed at providing basic operation knowledge for managers. The campaign is scheduled for August 2017 and is currently open for registration. The interface also includes a sidebar with links to various management functions such as Campaign Management, Campaign Settings, Campaign Status, Campaign History, Campaign Reports, Campaign Analytics, Campaign Tools, Campaign Templates, Campaign Integrations, Campaign Partners, Campaign Channels, Campaign Metrics, Campaign Insights, Campaign Recommendations, Campaign Alerts, Campaign Notifications, Campaign Feedback, Campaign Reviews, Campaign Ratings, Campaign Comments, Campaign Tags, Campaign Filters, Campaign Sorting, Campaign Pagination, Campaign Search, Campaign Filter, Campaign Sort, Campaign Page, Campaign Table, Campaign Form, Campaign Modal, Campaign Toast, Campaign Snackbar, Campaign Drawer, Campaign BottomSheet, Campaign Dialog, Campaign Alert, Campaign Confirmation, Campaign Prompt, Campaign Input, Campaign Text, Campaign Button, Campaign Link, Campaign Image, Campaign Video, Campaign Audio, Campaign Animation, Campaign Transition, Campaign Effect, Campaign Style, Campaign Theme, Campaign Font, Campaign Color, Campaign Icon, Campaign Cursor, Campaign Pointer, Campaign Scroll, Campaign Drag, Campaign Drop, Campaign Click, Campaign DoubleClick, Campaign Hover, Campaign Focus, Campaign Blur, Campaign Active, Campaign Inactive, Campaign Visible, Campaign Hidden, Campaign Mounted, Campaign Unmounted, Campaign Destroyed, Campaign Error, Campaign Warning, Campaign Success, Campaign Info, Campaign Debug, Campaign Log, Campaign Console, Campaign Network, Campaign Storage, Campaign Database, Campaign API, Campaign SDK, Campaign Framework, Campaign Library, Campaign Package, Campaign Module, Campaign Component, Campaign Service, Campaign Provider, Campaign Consumer, Campaign Observer, Campaign Subscriber, Campaign Publisher, Campaign Author, Campaign Editor, Campaign Designer, Campaign Developer, Campaign Tester, Campaign Deployer, Campaign Maintainer, Campaign Administrator, Campaign Manager, Campaign Owner, Campaign Creator, Campaign Updater, Campaign Deleter, Campaign Restorer, Campaign Archiver, Campaign Unarchiver, Campaign Exporter, Campaign Importer, Campaign Migrator, Campaign Syncer, Campaign Scheduler, Campaign Trigger, Campaign Event, Campaign Action, Campaign Task, Campaign Job, Campaign Process, Campaign Workflow, Campaign Pipeline, Campaign Chain, Campaign Loop, Campaign Queue, Campaign Pool, Campaign Stack, Campaign Queue, Campaign Pool, Campaign Stack, Campaign Queue, Campaign Pool, Campaign Stack.

個別キャンペーン管理モードで管理できる機能は以下のとおりです。

■ キャンペーン

個別キャンペーンに関する設定やコンテンツの登録、キャンペーン毎に申込みの受付を管理することができます。

■ サブキャンペーン

個別キャンペーン内に複数のサブキャンペーンのカテゴリ管理、サブキャンペーン毎に申込みの受付を管理することができます。本機能はオプション機能となります。

■ リード

個別キャンペーンに対するリードのデータ項目設定やリードの管理を行います。

■ 講演者

個別キャンペーンに関連する講演者データを管理します。

■ メール

個別キャンペーンに関するメールテンプレート管理や一斉送信メール、ステップメール、配信履歴管理を行います。

■ アンケート

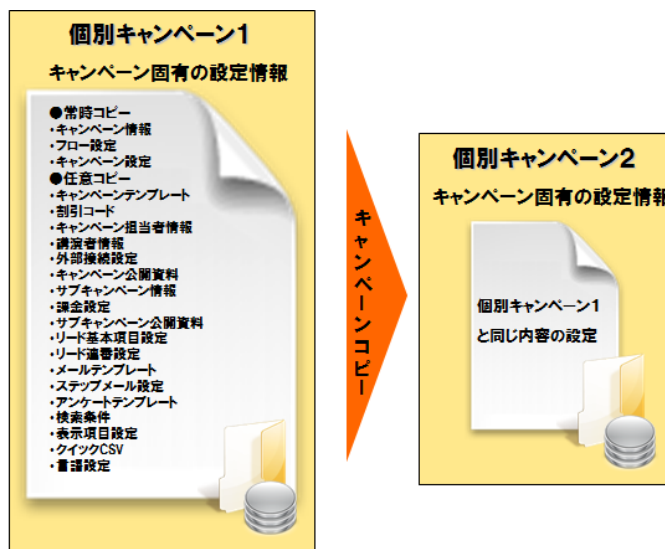
キャンペーン共通のアンケートテンプレートの作成、管理およびアンケート回答データの登録や更新などの管理を行います。

■ 名刺

名刺デジタル化サービス（アスデジ）により、スキャンしたデータの格納やデジタル化した名刺データをインポートし、管理を行います。

3.2.2 キャンペーンコピー機能

SMPでは、登録済みキャンペーンをコピーする機能が実装されています。
キャンペーンコピー機能では、キャンペーン固有の設定情報もコピーすることができます。



■ ■ ■ ■ キャンペーンコピーの範囲

■以下の項目は常にコピーされます。

- ・キャンペーン情報
- ・フロー設定
- ・キャンペーン設定

■以下の項目は選択してコピーすることが出来ます。

- ・キャンペーン：キャンペーンテンプレート、割引コード、キャンペーン担当者、外部接続設定
- ・サブキャンペーン：サブキャンペーン情報、課金パッケージおよび課金要素
- ・リード：基本項目設定、連番設定
- ・講演者：講演者情報
- ・メール：メールテンプレート、ステップメール設定
- ・アンケート：アンケートテンプレート
- ・その他：検索条件、表示項目設定、クイックCSV、言語設定

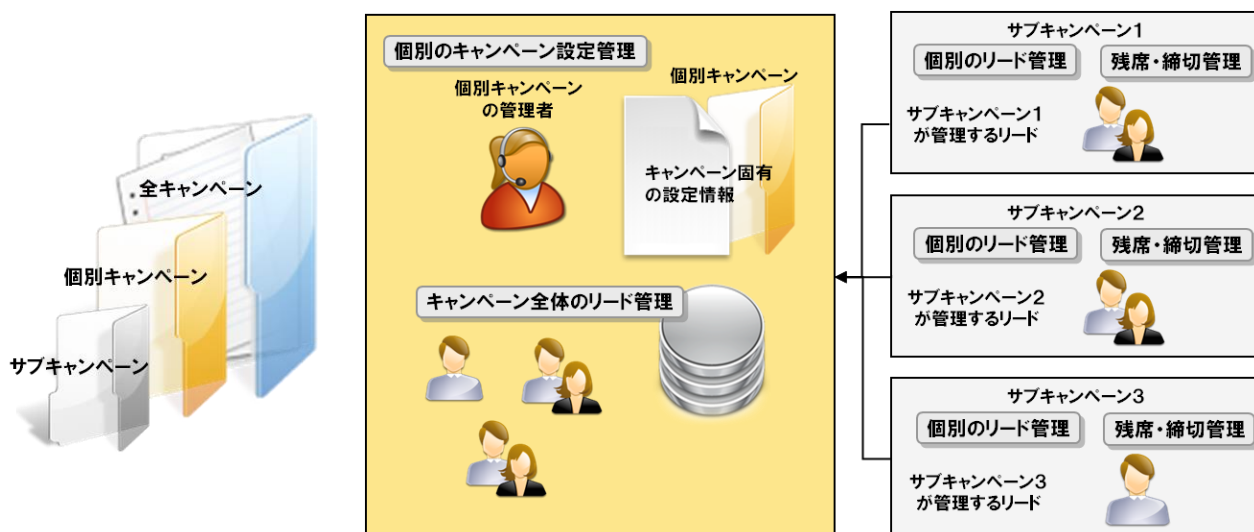
■コピー元キャンペーンの以下の情報はコピーされません。

- ・キャンペーンへの申込したリード
- ・お勧めキャンペーン
- ・アンケート回答データ

3.3 多様なキャンペーン運営を対応可能にするための機能

3.3.1 キャンペーンとサブキャンペーン

SMPでは、申込みの受付管理を行う最小単位をサブキャンペーンと呼びます。1つのキャンペーンで、複数のサブキャンペーンの申込み受付を行うことが出来ます。



■ サブキャンペーン管理機能の特徴と管理範囲

SMPでは、ある1つのキャンペーン内に複数のサブキャンペーンを登録し、サブキャンペーン毎に申込みの受付を管理することができます。

■サブキャンペーン管理機能で利用できる主な機能は以下のとおりです。

- サブキャンペーン毎の申込みの受付管理
- サブキャンペーン毎の申込み締め切り設定
- サブキャンペーン毎の申込み上限数設定
- サブキャンペーン単位での課金
- サブキャンペーンに関連する講演者の情報管理
- サブキャンペーンに関連する資料のアップロード（マイページで公開）

サブキャンペーン管理機能を使用する例

■例① 同日に複数のセミナーが複合開催されるカンファレンス

タイムテーブル型の選択画面で申込みの受付を行います。
同時間帯での申し込みの禁止等のエラー制御も可能です。

SEMINAR MARKETING FORUM 2008			
申込内容の選択			
お申し込みされる内容のチェックボックスにチェックを入れて「次へ」ボタンをクリックしてください。			
	Room A	Room B	Room C
10:00 11:30	<input type="checkbox"/> [A-1] A-1タイトル <input type="checkbox"/> ××××株式会社 △△ △△様	<input type="checkbox"/> [B-1] B-1タイトル <input type="checkbox"/> ××××株式会社 △△ △△様	<input checked="" type="checkbox"/> [C-1] C-1タイトル <input type="checkbox"/> ××××株式会社 △△ △△様
13:30 15:00	<input type="checkbox"/> [A-2] A-2タイトル <input type="checkbox"/> ××××株式会社 △△ △△様	<input type="checkbox"/> [B-2] B-2タイトル <input type="checkbox"/> ××××株式会社 △△ △△様	<input type="checkbox"/> [C-2] C-2タイトル <input type="checkbox"/> ××××株式会社 △△ △△様
15:30 17:00	<input type="checkbox"/> [A-3] A-3タイトル <input type="checkbox"/> ××××株式会社 △△ △△様	<input type="checkbox"/> [B-3] B-3タイトル <input type="checkbox"/> ××××株式会社 △△ △△様	<input type="checkbox"/> [C-3] C-3タイトル <input type="checkbox"/> ××××株式会社 △△ △△様

■例② 開催日付が異なる同内容の継続的なセミナー、ユーザートレーニング

同テーマの継続的な講習会において、開催日付・開催場所の異なる講習に対する申込みの受付管理を、サブキャンペーン機能を利用して行います。

同テーマ全体の申し込み受付管理をキャンペーン機能で行い、開催日・開催場所が追加されるたびにサブキャンペーンを追加します。

第120回マーケティングセミナー 講座

タイムテーブルセッション型・有料・ログイン機能なし(カスタム入力⇒確認⇒完了)

申込内容の選択

お申し込みされる内容のチェックボックスにチェックを入れて「次へ」ボタンをクリックしてください。

	タイトル/内容
2009年9月7日 (月) 13:00～14:00	<input type="checkbox"/> A-1 09年9月10日(木)13:00～14:00 株式会社シャノン 1Fセミナールーム 東京会場
	【嶋田 賢策(Kensaku Shimada)】 ・株式会社シャノン マーケティング部マネージャー
2009年9月8日 (火) 14:00～15:00	<input type="checkbox"/> A-2 09年9月10日(木)14:00～15:00 株式会社シャノン 関西支店 大阪会場
	【佐治 亮(Ryo Saji)】 ・株式会社シャノン ・ソリューション部ディレクター
2009年9月9日 (水) 15:00～16:00	<input type="checkbox"/> A-3 09年9月10日(木)15:00～16:00 株式会社シャノン 名古屋出張所 名古屋会場
	【宮田 昌彦(Miyata Masahiko)】 ・株式会社シャノン アカウントマネージャー
2009年9月10日 (木) 16:00～17:00	<input type="checkbox"/> A-4 09年9月10日(木)16:00～17:00 株式会社シャノン 北九州出張所 福岡会場
	塚越 ちひろ(Chihiro Tsukagoshi)】 ・株式会社シャノン サポートチーム

3.3.2 フローとステップ

SMPでは、外部WEBフォームを構築する際、フローとステップという概念を用いて設定を行います。用途に合わせて、ステップ要素の組合せが異なるフローを利用することができます。SMPでは、予め複数パターンのフローが実装されておりますので、利用用途に合わせてフローを選択してください。

ステップ要素

申込みフローを構成する要素をステップといいます。SMPに搭載されているステップ要素は以下のとおりです。

要素	フローアイコン※	説明
サブキャンペーン選択	STEP 1 申し込み時メニュー/サブメニュー選択	サブキャンペーン型キャンペーンで、タイムテーブルを表示します。
カート	STEP 2 カート	選択されたキャンペーンまたはサブキャンペーンと有料キャンペーンであれば料金を表示します。
ユーザー情報登録	STEP 3 ユーザー情報登録	全キャンペーン共通の個人情報の入力フォームを表示します。
アンケート登録	STEP 4 アンケート登録	キャンペーン固有のアンケートフォームを表示します。
ユーザー情報登録／アンケート	STEP 3 ユーザー情報／アンケート登録	ユーザー情報とアンケートの入力フォームを同一画面内に表示します。
支払方法登録	STEP 5 支払方法登録	クレジットカード、銀行支払いを選択し、クレジットカード支払いの場合はカード情報入力フォームを表示します。
請求先登録	STEP 6 請求先登録	申込み毎に請求先情報が異なる場合のため、請求先情報の登録フォームを表示します。
申込内容確認	STEP 7 申し込み内容確認	ここまでに登録された情報の確認画面を表示します。
完了	STEP 8 完了	登録完了画面を表示します。

申込みを受け付けるWEBフォームの用途に合わせて、含まれるステップ要素が異なるフローパターンから選択することができます。

フロー

キャンペーンの申込み画面遷移をフローといいます。フローは、以下のようなステップ要素から構成されます。

各フローのステップ要素						
フロー例①	個人情報登録	アンケート登録	確認	完了		
フロー例②	個人情報登録／アンケート登録	確認	完了			
フロー例③	サブキャンペーン選択	カート	個人情報登録／アンケート登録	支払方法登録	確認	完了

■フロー例①

画面内のページスクロールを回避するために、個人情報とアンケートは別の画面で表示させる場合

■フロー例②

個人情報とアンケートを同一画面で表示させ、画面遷移数を少なくする場合

■フロー例③

サブキャンペーン型のカンファレンスで、タイムテーブルを使った有料申込みを行う場合

3.3.3 マルチフロー

SMPでは、1つのキャンペーンで、用途に合わせて異なる申込みフローを同居させることができます。

■例① 1つのキャンペーンでID/パスワードを入力しなければ申込みができない
非公開申込みと、一般公開申込みの管理を行う場合



■例② 1つのキャンペーンで、アンケート設問の異なる申込みの管理を行う場合



3.4 個人情報取得するための機能

3.4.1 リード基本項目設定と追加項目

個人情報を取得管理するための特徴的な機能として、「リード基本項目設定機能」があります。リードデータ管理するためのデータ項目を、お客様の用途に合わせて自由に設定することができます。

■■■ リード基本項目の設定と「管理者側のみ表示」する機能

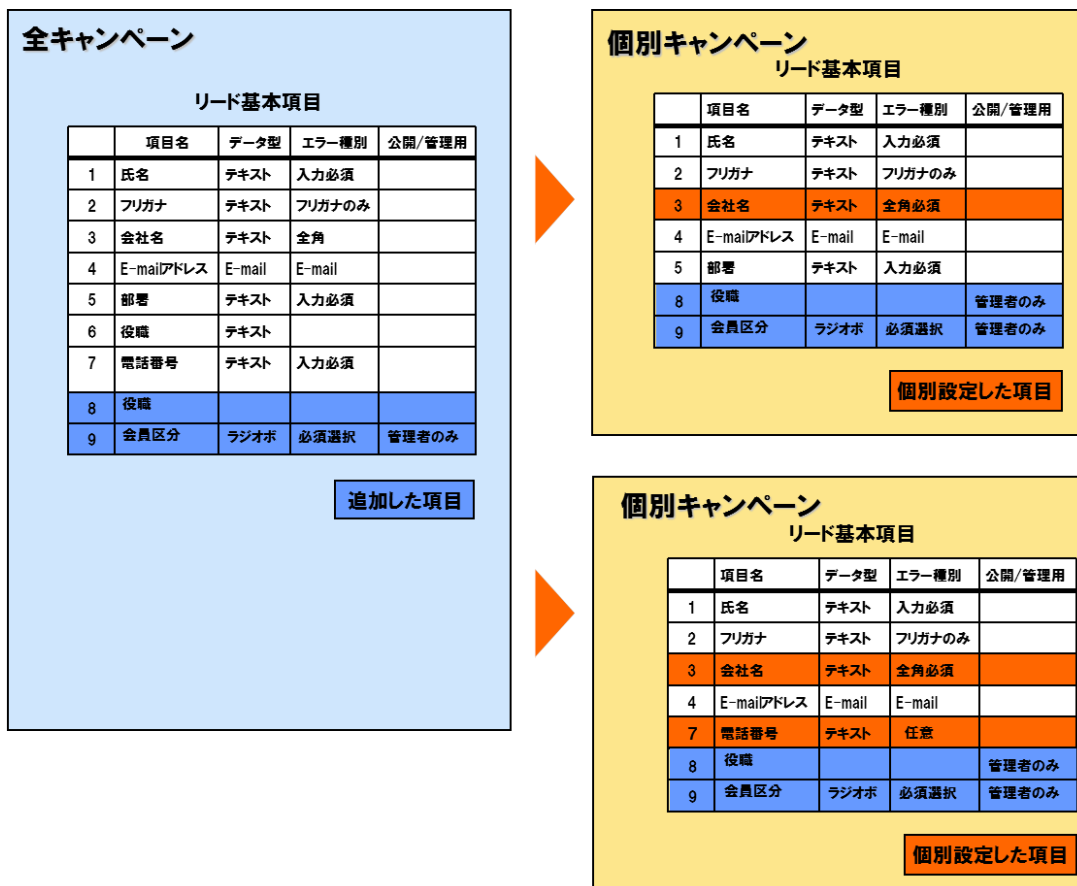
リードの基本項目には、公開用のデータ項目とは別に管理者のみが使用するデータ項目を作成・登録することができます。全てのリード基本項目は、登録した時点でアクティブになりますが、「管理者側のみに表示」に設定した場合は、公開されているWEB申込みフォームには表示されません。

リード基本項目				
	項目名	データ型	エラー種別	公開/管理用
1	氏名	テキスト	入力必須	
2	フリガナ	テキスト	フリガナのみ	
3	会社名	テキスト	全角必須	
4	E-mailアドレス	E-mail	E-mail	
5	部署	テキスト	入力必須	
6	電話番号	テキスト		
7	DM配信同意	ラジオボタン	必須選択	管理者のみ
8	役職	テキスト		
9	会員区分	ラジオボ	必須選択	管理者のみ

追加した項目

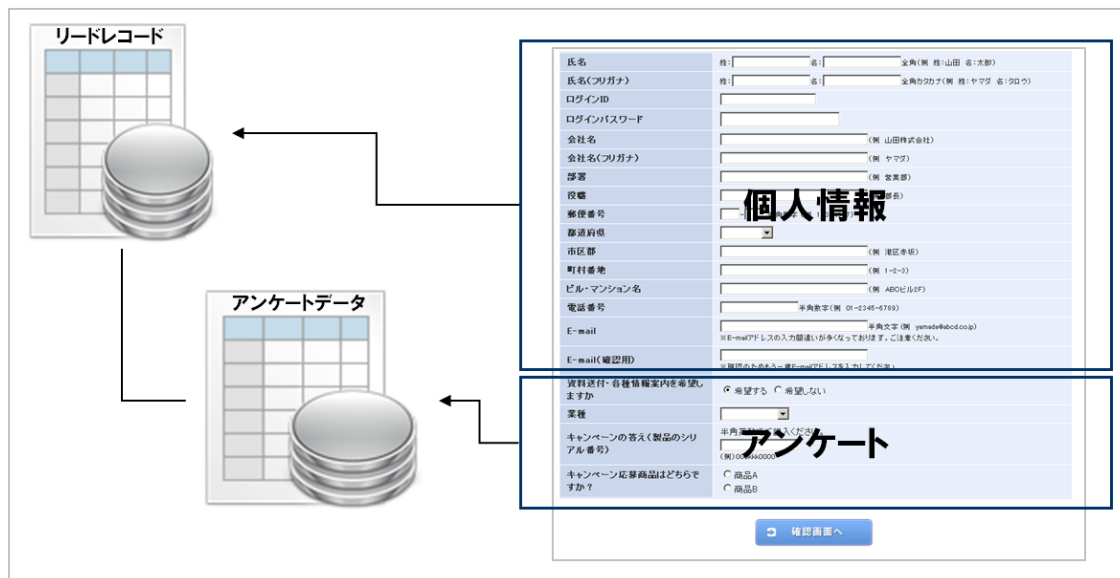
■■■■ キャンペーン固有の追加項目

リードの基本項目はキャンペーンごとに固有の設定を行うことが出来ます。キャンペーン固有の設定では、新規の項目追加、データ型の変更はできません。また、キャンペーン固有の設定後は、当該キャンペーンについては全キャンペーン管理モードでの基本項目の追加した項目は、項目が追加されます。追加項目の「表示/非表示」は「管理者側のみ表示」となるため、フォーム側へ表示はされません。



3.4.2 リード基本項目設定とアンケート情報

SMPでは、リード基本項目は全てのキャンペーンに共通する個人情報データとして取扱います。キャンペーン固有の設問項目は、リードに紐づくアンケートデータとして別途管理します。



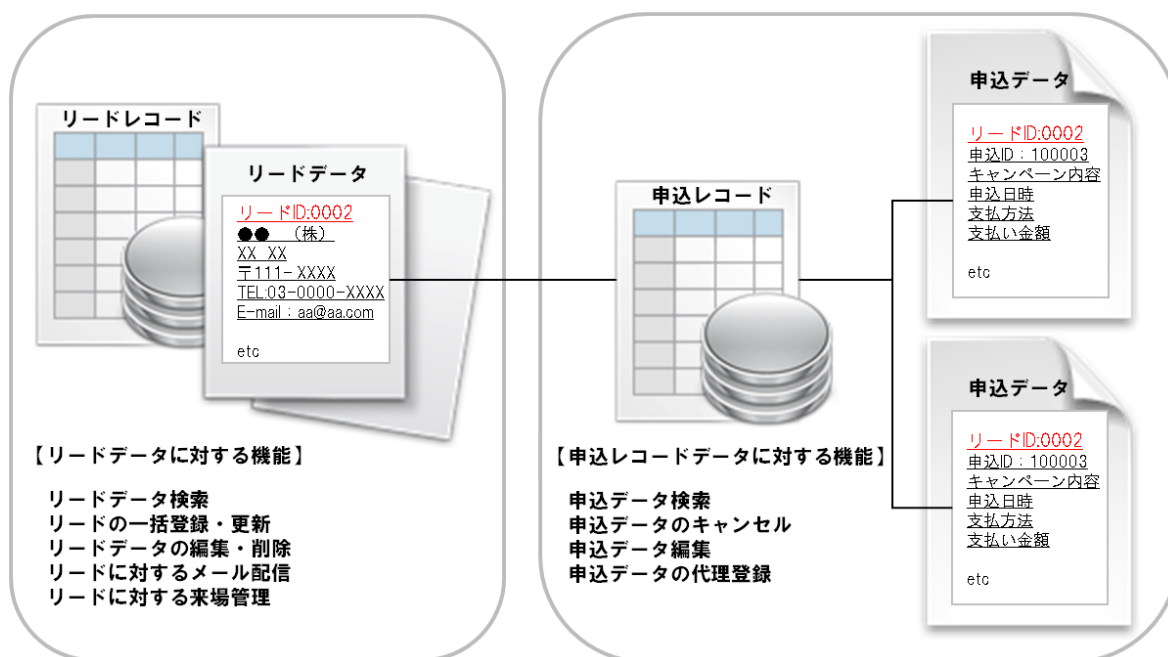
■ ■ ■ アンケート機能の特徴

SMPのアンケート機能では、はじめにアンケートテンプレートを作成し、作成されたアンケートテンプレートをフローに関連付ける手順でアンケートを公開します。アンケートテンプレートの作成時に、設問および回答を自由に設定することができます。



3.4.3 リードデータと申込みデータ

SMPでは、個人情報データ（リードデータ）と各キャンペーンへの申し込みデータは、異なるデータベーステーブルに蓄積されます。キャンペーン毎の申し込みデータはリードIDの一致するリードデータに関連付けされ、管理されます。個人情報データ（リードデータ）の管理と申し込みデータ管理の違いは以下のとおりです。



リードと申し込みのデータから抽出するCSVデータ、および各種メール配信時の差込み項目にも表示上の差分が発生します。

3.4.4 ID、CODE、ログインID

SMPでは、リードに対して複数の「キー」が設定されます。

■リードID

システムが自動的に発行する一意の固定の連番です。リードIDの発行桁数や発行開始数字は自由に設定することができません。

■請求CODE、リードCODE

リードIDとは異なる一意の連番です。CODE設定機能により、システムが自動生成する連番の発行桁数や発行開始番号を自由に設定することができます。

■ログインID・パスワード

リードがマイページの利用やクローズドキャンペーンの申し込みを行う際に使用するログインIDとパスワードです。

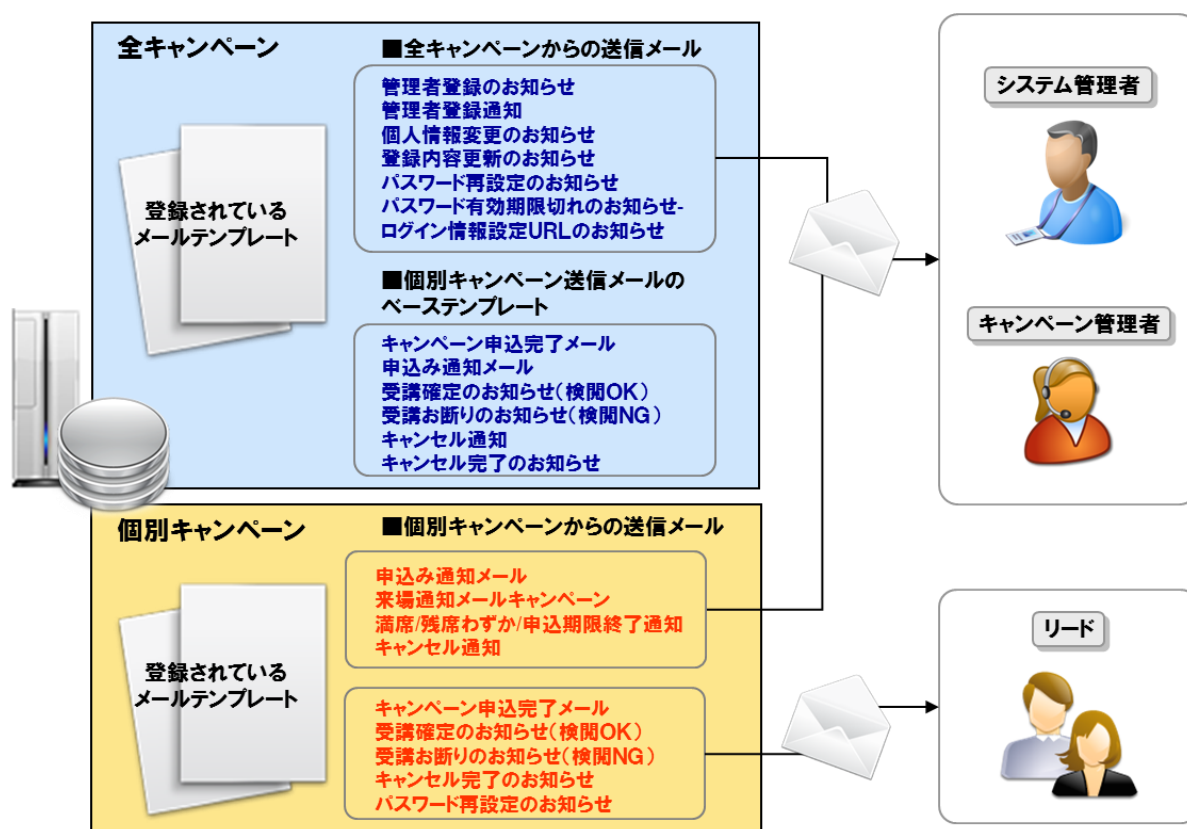
3.5 メール配信機能

3.5.1 メール配信

柔軟な条件で抽出したターゲットリストに対しての一斉配信はもちろん、メールテンプレートや差し込み機能などによりパーソライズされたメールを配信できます。また特定の条件やタイミング、あるいはシナリオベースの自動配信により、コンバージョンの促進やリードナーチャリングを実現できます。主に以下の3通りのパターンがあります。

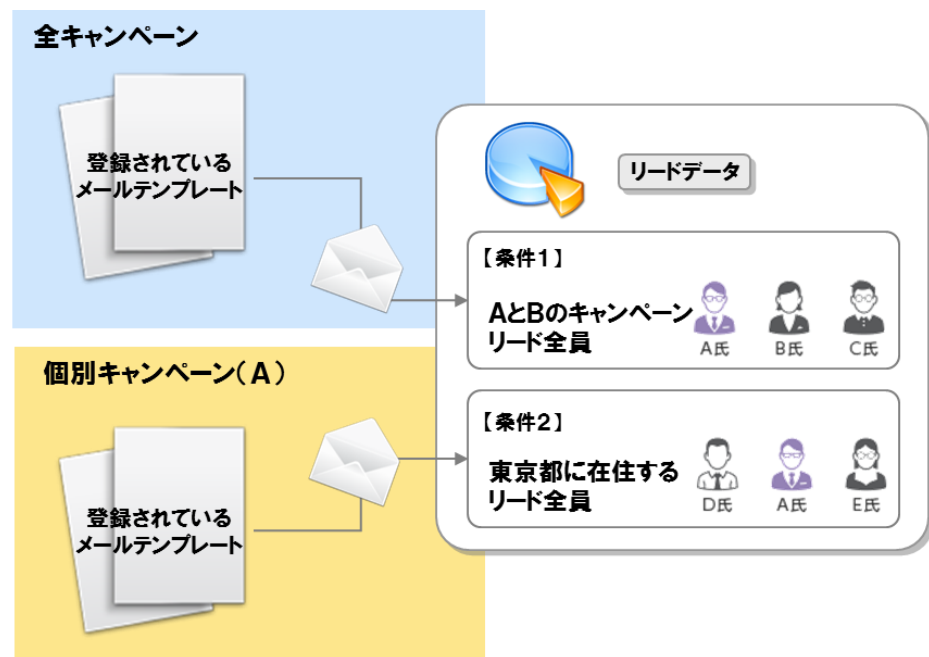
■ ■ ■ オートリプライメール

登録されたメールテンプレート文面と条件にしたがって、リードに対してシステムが自動的に送信します。各メールテンプレートと条件毎に送信のON/OFF設定が可能です。自動送信をONに設定する前にテスト送信機能を利用し、送信内容の確認することができます。



■ ■ ■ 一括配信

送信ウィザード機能を利用して、ターゲットリストに対して一括にメール配信します。一括配信は、送信ウィザードの画面から登録したメールテンプレートを選び、予めセットされた検索条件に対して送信します。一斉送信メールは、全キャンペーン、個別キャンペーンいずれかから送信することができます。本番送信する前に、テスト送信機能を利用し、送信内容の確認やクリックカウント、開封率の取得等の確認も可能です。



■ ■ ■ ステップメール

個別キャンペーン管理モードでは申込みを基点に、全キャンペーン管理モードではトラッキングを起点に、顧客の属性に合ったメールを決められた間隔で配信することができる機能です。ステップメールは事前に複数の登録したメールテンプレートを、予めセットされた検索条件(属性)に合った方に決められた間隔で送信できるためコンバージョンの促進やリードナーチャリングを実現できます。

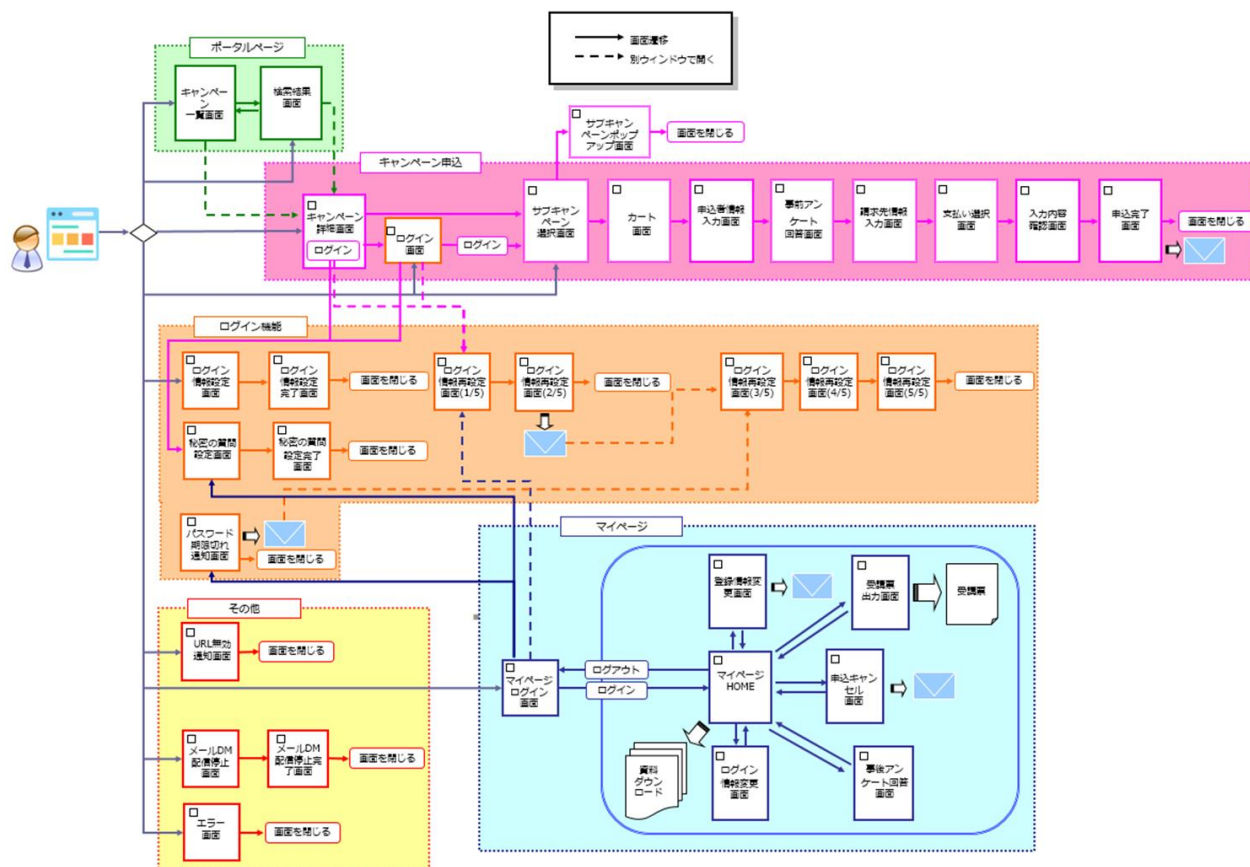


3.6 CMS機能による動的 WEB ページ

■■■

動的WEBページのサイトマップ

SMPでは、システムから自動的にWEBページを出力することができます。
自動的に出力されるページのサイトマップは以下のとおりです。



■ ■ ■

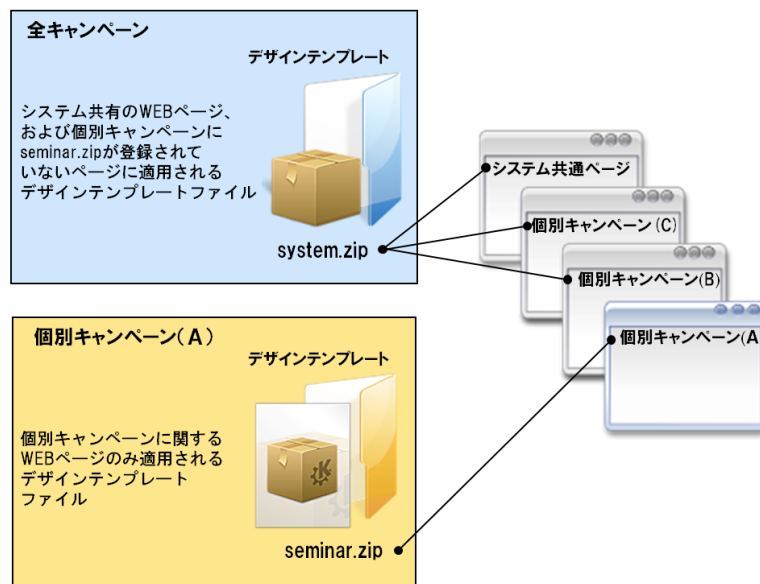
例) キャンペーン詳細画面

データベースからの自動出力部



System. zipとSeminar. zip

SMPでは、システム全体に関する動的出力ページのデザインテンプレートと、個別キャンペーンにおいて動的に出力するページに対するデザインテンプレートの2種類のテンプレートが存在します。



同一ページでの多言語対応について

SMPでは、システムから出力するデザインWEBページに対して、HTMLソースコード内で表示を切り替えたい箇所を英文で記述することにより、同一ページ内で和文、英文表記を切り替えることが出来ます。

※多言語への対応はオプション機能となります。

ソースサンプル

```
<html>
<head>
  <body>
    キャンペーンタイトル<en>Campaign Title </en>
  </body>
</head>
</html>
```



3.7 WEBトラッキング機能

WEB来訪 (WEBページ閲覧履歴,WEB滞在時間,流入元)、申込や来場、メールクリックや資料ダウンロード履歴、リード獲得後のコンタクト活動履歴など、オンライン、オフライン問わず行動履歴データを取得し、個人情報と紐付けて管理します。

上記により、どのページをどの程度閲覧したのかを把握することができ、見込み顧客の興味や関心を仮説立てることや解約阻止する活動につなげることができます。本機能はオプション機能となります。



3.8 スコアリング機能

顧客に紐づく情報をスコア化し、「ゆれ」と「ずれ」が無い顧客評価、より正確で商談につながりやすいターゲット顧客の抽出、またマーケティング活動や成果の定量評価を実現します。スコアの減算、増分値のキャッチ、スコアリングの定期実行、特定のスコアに達した顧客情報を営業部門にエスカレーションする自動通知機能により、顧客の優先度付だけでなく、マーケティングと営業部門の連携強化を実現します。

	 メール	 ホワイト ペーパー	 WEB	 展示会	 セミナー
	3	2	3	2	3
	1	2	2	0	1
	0	1	1	0	0

役職クラス
業種



マーケティングプラットフォームシステム概要

株式会社シャノン

製品・サービスに関するお問い合わせはこちら 0120-955-008

<http://www.shanon.co.jp>
